

診 断 書

(広島県公安委員会提出用)

1 対象者

氏 名 男 ・ 女

生年月日 大正・昭和・平成 年 月 日 (歳)

住 所

2 医学的判断

- 病 名
- 総合所見（現病歴、現症状、重症度、経過、治療状況など）

3 現時点での病状（改善の見込み等）についての意見

(1) ペースメーカー植え込み後に不整脈で意識を失ったことがない場合

ア 発作のおそれの観点から、運転を控える必要はない。

イ 発作のおそれの観点から、現在は運転を控えるべきであるが、今後6か月（又は6か月より短期間の.....か月）以内に、上記アと診断できることが見込まれる。

ウ 発作のおそれの観点から、運転を控えるべきである。

(2) ペースメーカー植え込み後に不整脈により意識を失ったことがある場合

ア 植え込み後、意識を失ったのは（.....）が原因であるが、この原因については治療により回復したため発作のおそれの観点から運転を控えるべきとはいえない。

イ 植え込み後、意識を失ったのはペースメーカーの故障が原因であるが、修理により改善されたため、発作のおそれの観点から運転を控えるべきとはいえない。

ウ 植え込み後、意識を失ったのは（.....）が原因であり、この原因についてはいまだ回復しているとはいえないが、発作のおそれの観点から運転を控えるべきとはいえない。

エ 植え込み後、意識を失ったのは（.....）が原因であり、この原因についてはいまだ回復しているとはいえないが、今後（.....年程度）であれば、発作のおそれの観点から、運転を控えるべきとはいえない。

オ 現在は運転を控えるべきであるが、今後6か月（又は6か月より短期間の.....か月）以内に、上記ア・イ・ウ・エのいずれかになることが見込まれる。

カ 上記のいずれにも該当しない。

4 その他特記すべき事項

専門医・主治医として以上のとおり診断します。

年 月 日

病院又は診療所等の名称・所在地・電話番号

担当診療科名

担当医師名